

選 考 結 果 総 括 表

府省庁名 農林水産省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)農林水産 消費安全技術 センター	理事長	木村 真人	71	H25.4.1	国立大学法人名古屋 大学大学院生命農学 研究科教授	木内 岳志	59	農林水産省東北農政 局長 公益社団法人大日本 農会技術参事 [OB]	応募総数 3 名 ↓ 書類選考 ↓(2 名) 面接 ↓(1 名) 面接した他の候補者の 情報と併せ、検討の上、 任命権者が選任

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

独立行政法人農林水産消費安全技術センター役員名簿新旧対照表

公募

現 任 者							就任(予定)者			任 命 権 者	発令予定日
役 職	氏 名	年齢	当初就任 年 月 日	任期	任期満了 年 月 日	前 歴	氏 名	年齢	前 歴		
理 事 長	木 村 眞 人	71	H25. 4. 1	4	H31. 3. 31	国立大学法人名古屋大学大学院生命農学研究科教授	木 内 岳 志	59	農林水産省東北農政局長 公益社団法人大日本農会技術参事 【公募】	農林水産大臣	H31. 4. 1
理 事	朝 倉 健 司	58	H27. 4. 1	2	H31. 3. 31	農林水産省消費・安全局農産安全管理課長 【役員出向】				理事長	
理 事	山 本 実	58	H29. 4. 1	2	H31. 3. 31	農林水産省動物医薬品検査所長 【役員出向】				理事長	
理 事	小 畠 恒 夫	61	H27. 4. 1	2	H31. 3. 31	農林水産省横浜植物防疫所調査研究部統括調査官 (独)農林水産消費安全技術センター農薬検査部付				理事長	
監 事	二階堂孝子	56	H26. 4. 1	※	H31. 6 (見込)	農林水産省農林水産研修所副所長 【役員出向】				農林水産大臣	
監事(非)	碓 井 憲 男	71	H19. 4. 1	※	H31. 6 (見込)	公認会計士				農林水産大臣	

※ 監事の任期は、理事長の任期の末日を含む事業年度についての財務諸表承認日まで。

（独）農林水産消費安全技術センター理事長選任理由

本法人の使命は、一般消費者の利益の保護に資するため、農林水産物、飲食料品及び油脂の品質及び表示に関する調査及び分析、農林物資等の検査等を行うことにより、これらの物質の品質及び表示の適正化を図るとともに、肥料、農薬、飼料及び飼料添加物並びに土壤改良資材の検査等を行うことにより、これらの資材の品質の適正化及び安全性の確保を図ることを目的としている。

そうした組織にあって、本ポストには、法人を代表して、国の行政事務との密接な連携を図りながら、法人の業務を総理して、国が事業年度ごとに定める業務運営に関する目標に基づき事業計画を作成し、リーダーシップを発揮して公共上の業務を確実に遂行することが求められる。

本件公募に対しては、3人の応募があり、選考委員会による書類選考で2人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た1人及び絞り込む前の候補者の情報を任命権者である農林水産大臣に提示し、これに基づき、農林水産大臣が木内岳志氏を選任したところである。

任命理由は、農林水産行政に長年携わり、当該法人の役割及び業務内容について深い理解があること、また、当該法人分野についての幅広い知識、能力及び経験も豊富であること、さらに、組織の運営に当たって、堅実な手腕・力量が期待できることなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものであり、農林水産大臣もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

選考委員会の属性について

【農林水産省】

- ・独立行政法人農林水産消費安全技術センター

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・大学教授等	3名
・ジャーナリスト	1名
・公認会計士	1名

計	5名
---	----